

鶴見あけぼの保育園だより 2024 12月号

冷たい風に思わず肩をすくめる季節ですが、冬晴れの青空は心地良く、様々な雑念を晴らしてくれます。

12月13日のクリスマス会では、とんぼ組の子ども達が堂々とした姿で、ハンドベル・劇をやり切りました。とんぼ組に憧れ、大好きな存在だからこそ、じっと食い入るように観ていた、つくし組・たんぼ組・ちゅうりっぷ組・みつばち組・ちょうちよ組の子ども達。みんなで歌った歌も楽しく、幸せを感じる時間でした。日々の保育を積み重ねた喜びの日でした。

12月10日には、音楽会で本物の生の文化にふれました。この会は、子ども達に本物を伝えたい!という思いで、毎年開催しているものです。歌手の左山真知子さんは、元オペラシアター・こんぴやく座の女優さん。かつて「森は生きている」の舞台上、娘役をされていました。音楽会の最後は、おれいとんぼ組が2曲披露。「とんぼさんの歌が変わってきたわね〜!」「こはも音も、はっきりしてきたわ!」と真知子さん。毎年来てくださっている中でのコメントは、嬉しいものでした。「来る度に、私も勉強になるわ。新しい発見がいつもあるのよ。」とおっしゃるその言葉に、プロであるからこそ謙虚さと前向きな姿勢を感じ、背筋が伸びる思いでした。

2024年も残りわずかとなりました。

たくさんのご理解・ご協力のもと、充実した一年を過ごせたことに感謝致します。どうぞよいお年をお迎えください。

(園長 穴井)

ハンドベル平和賞授賞

日本原水爆被害者団体協議会(被団協)

和田征子さん(鶴見在住)

の壮行会に参加してきました

11月29日、鶴見公会堂にて、授賞式に旅立つ前の被団協事務局次長の和田さんの壮行会があり、穴井が参加しました。会場いっぱい参加者。たくさんの方がお祝いと激励のメッセージを送り、二度と核兵器が使われることがないよに!戦争が無くなるように!願いました。ひとりひとりが、平和の為に行動することを誓い合い、オスロに向かう前の和田さんを激励しました。

12月1日(日)には、鶴見区子育て教育懇談会の総会・学習会が園ホールで開催されました。

前川史郎さん(原水爆禁止日本協議会)による講演があり、地域の子育て教育関係者が集いました。

